



概要

この章の内容は、次のとおりです。

- 「Microsoft System Center 2012、2012 SP1、および 2012 R2 の Operations Manager 向け Cisco UCS 管理パック」(P.1-1)
- 「システム要件」(P.1-1)

Microsoft System Center 2012、2012 SP1、および 2012 R2 の Operations Manager 向け Cisco UCS 管理パック

Microsoft System Center Operations Manager (SCOM) 2012 は、柔軟性とコスト効率の高いインフラストラクチャ モニタリングを提供します。これにより、重要なアプリケーションの予測可能なパフォーマンスと可用性が確保され、プライベートおよびパブリックのデータセンターおよびクラウドが包括的にモニタされます。

Cisco UCS C シリーズ管理パックは、事前定義されたモニタリング設定を含む定義ファイルで、Operations Manager の特定のサービスやアプリケーションを監視するエージェントを有効にします。これらの定義済みの設定によって Operations Manager は、自動的にサービスとアプリケーションを検出し、モニタリングを開始できます。さらに、エラーとトラブルシューティングの情報、アラート、レポートを含むナレッジ ベースも管理パックの構成要素であるため、Cisco UCS C シリーズラックサーバで検出された問題の修正に役立ちます。

管理パックは、使いやすく、見慣れた単一のインターフェイスで、Cisco UCS C シリーズラックサーバの稼働状態、パフォーマンス、および可用性を視覚化します。この管理パックを使用すると、一連の C シリーズラックサーバをグループ化し、1つのエンティティとしてモニタできます。ダッシュボードのクラスタビューでは、モニタされるすべてのグループの全体的な稼働状態を確認できます。管理パックには、ラックサーバをモニタするルールが含まれています。

システム要件

ここでは、Cisco UCS C シリーズ管理パックをインストールおよび設定するためのシステム要件について説明します。

ハードウェア

次のハードウェア要件を満たしていることを確認してください。

- プロセッサ アーキテクチャ：64 ビット デュアル コア プロセッサ以上
- メモリ：8 GB 以上
- ディスク領域：25 MB
- ネットワーク接続：1 MBps 以上の速度

オペレーティング システム

次のオペレーティング システムの 64 ビット バージョンが、最新のサービス パックとともにインストールされていることを確認してください。

- Windows Server 2008 R2 SP1
- Windows Server 2012

ソフトウェア

次のバージョンのソフトウェアがサーバにインストールされていることを確認してください。

- Windows PowerShell 2.0 または 3.0
- .NET Framework 4 以降
- System Center 2012 または 2012 SP1 または 2012 R2、Operations Manager サーバおよび操作コンソール
- Cisco IMC バージョン 1.5 (1f) 以降